

7 薬物乱用とその防止

① 学習のポイント

薬物乱用は、使用者にあたる精神的・肉体的な害だけでなく、周囲の人や社会全体に対して多大な悪影響をあたえるということをしかりと理解する。

1 次の文章の[]内に適切な語句を入れなさい。

薬物を乱用すると、薬物によってえられる一時的な幸福感などによって、薬物への①[]が強くなるため、薬物を②[]乱用するようになり、自分の意志では薬物の使用をやめられなくなります。

薬物依存になった人には、③[]での相談や、④[]での治療がおこなわれますが、治療には、本人の強い意志と⑤[]が必要になります。

2 次の各問に答えなさい。

問1 次の語句について簡単に説明しなさい。

- ①薬物乱用 _____
- ②強化効果 _____
- ③フラッシュバック _____

問2 次の説明文が示す薬物名を答えなさい。

- ①鎮痛剤としても使用されるほど、中枢抑制作用が強い薬物。
[]
- ②覚せい剤に似た特徴をもつ、化学的に合成された薬物。
[]
- ③本来は、水にとけにくいゴムなどをとくすのに使われるが、吸入すると、酔ったような症状や幻覚があらわれる薬物。
[]

3 次の文章のうち正しいものに○をつけなさい。

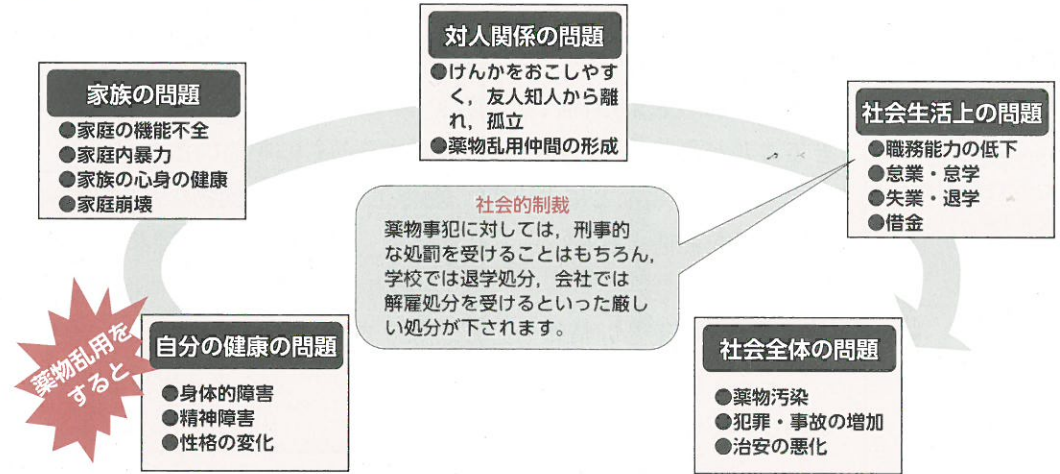
- ①() 薬物への欲求が強くなり、自分の意志では使用をやめられなくなることを薬物依存という。
- ②() 依存性が強くない薬物もある。
- ③() 一度でも薬物を乱用すると、使用する前の状態には二度と戻れない。
- ④() 薬物根絶のために、国際的に連携がはかられている。

◆3択チャレンジ 麻薬および向精神薬取締法の対象ではない薬物はどれか？

- ①コカイン ②マリファナ ③MDMA

関連資料

1. 薬物乱用による問題の発展経過(厚生労働省資料より)



Note